

北九州市テレワークセンター指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	COMPASS共同事業体
<p>1 指定管理者としての適性について</p>	<p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</p> <p><理念> 「日本一起業家に優しいまち」をつくり、ビジネスによる SDGs 未来都市を実現する</p> <p><基本方針></p> <p>①北九州市 SDGs スタートアップ・エコシステムに則り、北九州テレワークセンター（COMPASS 小倉）の運営を行います。</p> <p>②産学官一体となって世界の SDGs に資するユニコーンの輩出を目指すための創業支援の中核施設を目指します。</p> <p>③北九州テレワークセンター（COMPASS 小倉）をひとつのメディアとして広く周知させます。</p> <p>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤 施設の運営において経験豊富な人材を保有しています。上場系子会社などを含むため盤石な財政基盤となっております。</p> <p>(3) 実績や経験など 同様、類似施設の開業、運営実績が約 30 施設あります。約 1,000 件を超える関連イベントの実績を有します。</p>
<p>2 管理運営計画の適確性</p> <p>【有効性】に関する取組み</p>	<p>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み 施設の設置目的に準拠し、下記の管理運営方針を基に運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我々は市基準に則り、COMPASS 小倉の更なる発展と利用促進に寄与します。 ・我々は北九州 SDGs に根差し、持続可能（サステイナブル）な運営を実施します。 ・我々は市の目的の実現のため最適な体制を提供し続けます。 ・我々は地域コミュニティ活動（まちおこしイベントなど）を実施します。 ・我々は COMPASS 小倉の認知度を向上させる独自メディアで発信力を高めます。 ・我々はあらゆる創業支援機関と連携します。 <p>また、市が掲げる“世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画”が共同事業体として支援すべき政策であるという認識のもと以下 6 つの取組みを実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、創業相談窓口を主体とした創業期の包括支援 2、アクセラレーションプログラムの実施 3、グロース支援 4、ピッチイベントの実施 5、学生向けアントレプレナーシップ教育 6、北九州産業学術推進機構との連携 <p>(2) 利用者の満足度 上記（1）施設の設置目的の達成に向けた取組みを実施することで、利用者の増加、利便性が高まるため、十分に満足度も向上すると考えられますが、より満足度を向上させる施策として下記項目を実施いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度目標の設定 ・ファクタリングサービス（フリーナンス）の割安提供 ・日々のコミュニケーションにおける意見の収集 ・利用者満足度アンケート ・利用者ニーズを踏まえた業務改善サイクル ・利用者からの相談又は苦情に対しては、常設の相談窓口で対応 ・円滑かつ迅速に苦情処理を行うための体制・手順 ・オフラインでの情報提供 ・オンラインでの情報提供 ・サービス維持・向上（エンハンスト）の具体案 ・エンハンストされたサービスのエスカレーション方法について

<p>【効率性】 に関する 取組み</p>	<p>(1) 指定管理業務に係る経費 指定管理料については、上限額：95,987千円に対してかかる費用として計画致します。 また収入を上げる取り組みについては、オフィス入居率の維持向上を図るとともに、会議室の利用率を底上げするための広報活動を徹底して行います。</p> <p>(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性 収支計画の妥当性については過去5か年の実績を踏まえ、かつ前述までの取り組み事項に対して適切な予算配分を設定します。また、再委託先の選定においては、施設の運営にあたり、共同事業体だけでなく、ボード企業（支援に関わる）とも連携を強固に図ることを想定しているため、再委託の際は当該企業を優先いたします。加えて、指定管理業務以外の再委託についても、地元企業及びボード企業を優先しますが、専門的な分野などは適切な業者へ再委託をいたします。</p>
<p>【適正性】 に関する 取組み</p>	<p>(1) 管理運営体制など 配置人員については、施設管理運営にあたって必要な資格・経験を保有しているものを登用し、スタッフのスキルアップ等の教育についても実施します。 また、地域の住民や関係団体などとの連携や協働の為、イベントやセミナーを実施していくとともに、特にCOMPASS小倉同様に北九州市SDGsスタートアップ・エコシステムにおいて、重要な役割を担う、公益財団法人北九州産業学術推進機構や市内のコワーキング施設との密接な連携を図ります。</p> <p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など 個人情報保護方針をもって適切な、個人情報の取り扱いを行います。 共同事業体代表企業（寶結株式会社）はプライバシーマークの認定を受けております。 その他以下の項目におけるルールや基準を制定し、適切なフローやマニュアルを設けることで利用者にとって安心して安全な施設運営に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の平等利用について ・ユニバーサルデザイン ・点検による未然防止策の徹底 ・防犯、防災対策業務 ・非常災害時の対応

【提案額】

令和5年度	95,900千円
令和6年度	95,900千円
令和7年度	94,900千円
令和8年度	93,900千円
令和9年度	92,900千円